

第209号

2025年9月23日発行

発行者 日本共産党利島支部

笹岡 寿一

〒100-0301

東京都利島村850番地

電話 04992-9-0191

Fax 04992-9-0241

メール: to_sasaoka@yahoo.co.jp

あしたば

日本共産党利島支部機関紙

<知は力> 豊富な内容と真実を伝える

「しんぶん赤旗」日曜版をご購読下さい[月990円]

村の政治は村の人々の為に
あります。皆さんのご要望・
ご意見などお寄せ下さい！

節約? 限界!

消費税率減税

石破政権は消費税率減税を受け入れるべき

61.5%

共同 8/24

先の参院選では、すべての野党が消費税率減税を公約。減税反対の自公は衆参とも少数に転落しました。多数派を占める減税公約議員が動けば、消費税率減税はすぐにでも実現できます。

署名でSNSで 与野党に実行を迫りましょう

かたがねさん
藤井さん

署名(右の二次元コード)を、知人、友人と一緒に集めましょう

SNSも使って、政党に公約実行を求めるメッセージを送りましょう

署名用紙は
こちら



日本共産党は、消費税率5%減税、インボイス廃止を公約した党として、みなさんと力をあわせて全力をあげます。

共産党の財源提案

社会保障を削る必要はありません

消費税率を5%の財源は? 年に11兆円にもなる大企業への減税バラマキをやめる。もうけにふさわしく税負担してもらう——社会保障をいっさい削らなくても、財源はつくれます。

国民がこれだけ苦しんでいるときに、過去最高の利益をあげる大企業も荷を担って、日本社会を支えるのは当然ではないでしょうか。

消費税率の
党政策



日本共産党



ささおかとしかず 世岡寿一の 議会傍聴記



2025年度第3回定例村議会は、9月8日(月)に開会しました。会期は10日(水)迄の3日間としました。9日の「午後2時10分に1日半余で閉会しています。行政報告と議員の一般質問、議案の内、「住民の皆さんに直接的に関係がある」と思われる事項の要旨をお知らせします。議案は、改正条例案件1件、決算認定案件7件、財政支援団体報告案件1件、各会計の補正予算案件7件、人事同意案件1件です。全て原案通り、全議員一致で可決、承認、又は同意しました。

9月議会で話し 合われた内容です



サマースクールの実施

榎本総務課長「7月19日から21日に檜原村小学校4年生から6年生までの23人と利島村前期3年生から6年生までの13人は、地域交流会館で2泊3日のサマースクールを行いました。期間中は、サーフィンやキャンフファイヤー、肝試しなど行いました。」

檜原村夏まつりへの参加

萩野産業観光課長「8月16日、友好村である檜原村の「弘沢の滝ふるさと夏まつり」に利島ブースを出展し、タカベの塩焼き、さくゆり焼酎や椿油製品の販売、島のPRを行いました。」

村に来たばかりの子どものために保護者など、多くの方に利島ブースへ来て頂き交流できました。本取組についても、子ども体験実行委員会を活用しており、引き続き持続可能な在り方を検討して参ります。

一般質問

焼却場整備

井口議員 物価高騰の中に在って、果たして令和10年度に出来るのか。国、都の補助金があるにしても、村負担がどの程度になるのか心配しています。

村は、それは大丈夫と考えていますか。

村山村長「現在、検討は終わって調整の段階にあります。事業費の物価高騰対応はある程度我々としても想定はしているものの、現在この場でお示しできない状況にあります。然るべき時期に住民説明会等で示して、ご理解を頂きたいと考えています。」

井口議員「ある職員から「燃えるゴミ、燃えないゴミの分別が緩んできている」と云う話を聞きました。今後どのような施策を以て、住民の協力を頂く考えにありますか。」

上野環境建設課長「現在でも分別ハンドブックを年1回発行しています。他に、IP告知システムを使って毎朝出すゴミの案内をしています。画面は数枚あって、ゴミ分別の内容を案内しています。」

椿油新製油工場

井口議員「土地の選定はどうなっていますか。」

上野環境建設課長「現時点で確定しておりませんが、昨年度ボーリング調査を行った土地以外に新たな候補地は見つかっていない状況です。」

村山村長「土地に関しては、前議会議員の皆様とも候補地3箇所ぐらい含めて話をしてきました。その中には「井口議員もいた」と記憶しています。そうした中で私の判断では、他の事業との兼ね合いの中で「優先順位が低い」として、住宅と焼却場の優先する考えで、都の補助金の絡みも含めて答えて来ました。現在では、先ほど担当課長から答弁の在った土地で検討を進めてきています。まだ時間的に余裕がありますので、良い土地がありましたら、お教えて頂いて、検討していきたいと思っています。」

モノラック路線

井口議員「使用できない路線はありますか。」

萩野産業観光課長「上山線、腰田山線、椋木山線の3路線となっています。」

モノラックのレールの修繕については、今年度予算を増額して対応しているところですが、10月に委託業者によるメンテナンスを行いますので、本体の修理について、今後検討していきます。」

住宅不足の解消

高田議員「村営住宅の整備に

について、これまでの成果と課題を説明して下さい。

前田環境建設主幹 令和6年度に移住体験住宅が竣工して、単身者4戸、世帯向け2戸の合計6戸を確保しました。

現在、久保里山に建設中の住宅は、単心者向け8戸の住宅として、今年度中に竣工を予定しています。

課題は、本村は峻嶒な地形であると共に、自然公園指定法の制限を受ける箇所が多く、候補地の選定に苦慮したこと、近年の物価高騰や工員不足の影響で工事事業者の確保が難しかったことなどが挙げられます。

教育改革

高田議員 通信環境の整備と情報通信端末の配布により構築された学習環境について導入後の効果を伺います。

三室教育長 通信環境の整備と情報通信端末の配布によって、学習の効立化が進みました。

オンライン教材や遠隔地の専門家による授業が可能になっておりますので、内地との格差と云うのも解消されつつあると感じています。

システムの安定的な運用については、外務専門スタッフの配置や学校から問い合わせ窓口の

一本化を図る予定です。

高田議員 ホームステイや交流事業の実施状況と成果について伺います。

また、参加児童生徒の意識変化や路選択に対する具体的な効果を伺います。

三室教育長 オーストラリアでのホームステイや地域での交流事業に関しては、「異文化や多様な価値観に触れることで、貴重な体験ができた」と云うポジティブな意見と同時に「新たな挑戦が見つかった意欲が高まった」と云った報告があります。路選択については「具体的なイメージが持てた」と云った前向きな反応も届いています。

高田議員 総合的な教育改革の評価と今後の方向性について伺います。

三室教育長 机に向かって「何かを解いて」と云う学力に加えて、子供たちの「人間力も向上している」と感じています。地域との連携が「かなり進んでいる」と評価しています。

教育長の一般公募

高田議員 教育長の一般公募による人材登用について伺います。

村山村長 小離島といった環境の中で優秀な人材を得るには「慎重な検討と行動が要される」と

と考えています。

他の質問にある、教育長以外の幹部職員の任用も同様な事と思います。

業務の効率化

高田議員 業務効率化について組織体制の見直しや共同事務化など具体的な取り組み内容をご説明下さい。

また、それによって住民サービス、取り分け、窓口業務などにどのような改善があったか答弁を求めます。

加藤副村長 組織体制の見直しとして、総務課、住民課、環境建設課に主幹を配置して課長が専任していた業務を分担し、意思決定を迅速化いたしました。

これらの取り組みによって、より丁寧な窓口の対応や新たな補助金の獲得などを行うことができ、住民サービスの向上につながっています。

「議員からは、役場の事務に関する件と職員の働き方改革、行政内部の問題なので、改善を期待して割愛します。」**世園**

コロナ禍への対応

高田議員 地理的な所も含め

て島の特性を生かした独自の感染防止策等が対応されましたら答弁下さい。

榎本住民課長 離島といった環境の中で、本村での予防接種率が非常に高かったことは、住民の方に感謝しているところであります。接種率の高さが「感染の広がりを抑制できた最大の理由かな」と考えています。

村政全体の総括

「此処での議員の質問は、議会質問を利用した、今秋実施される村長選挙を意図した選挙宣伝に近い質問でした。」

この質問には、さすがに村山村長から「公職選挙法の問題もあり、他に候補者がいるので不公平が」と戒める答弁があって、質問を終えていました。

村長の答弁にもあるように、村長選挙に直接的に影響しかねない内容の応答になっていますので、記載を割愛します。**世園**

湧水リスク

木村議員 湧水時における節水の注意喚起を出す基準、及び淡水化装置の一日で賄える量と今後湧水状況が発生した時の対策を聞かせて下さい。

上野環境建設課長 住民への喚起については浄水池の水位や天気予報などにより適宜IP告知システムで知らせています。

湧水対策本部の設置基準は「貯水量が30日分を下回りかつ、原水の確保に相当の困難が予測される場合」となっています。

職員の員数と採用

木村議員 今年度より職員確保の為、給料改定を行ったと理解しています。現在の不足人員数と必要な職種を述べて下さい。併せて、給料改定後の応募に伴う変化と所管を伺います。

榎本総務課長 現在の不足人員数は5名です。職種としては保健師が今年3月に退職して補充できていませんので、早急に採用を考えています。

応募状況については、今年度より島しょ町村の合同採用試験に参加しています。

所感としては、保健師の応募がありましたので、一定程度効果があったと考えています。他の町村より本村が地域手当が高かったことが優位に働いたと聞いています。

「三」処理業務の委託

木村議員 段ボール処理を「業

務委託している」と聞いています。委託業者の選定理由、及び業務委託内容の説明と他の処理業務についても今後委託拡大していくのか伺います。

上野環境建設課長 今回(株)TOSHIMAに「ダンボールであれば、今年度の受託は可能」と云う回答を頂いて契約しました。この他には、ダンボールの圧縮作業と港への搬出が委託できることになりました。

SOLAN学園

木村議員 6月の来島時に実施された事業の具体的内容と評価、及び教育委員会のnoteの運用目的を聞かせて下さい。

三室教育長 具体的に3つ上げます。1つ目が共同生活の実施になります。

自分で立つの自立と自分で理する方の自立をテーマに共同生活を送りました。

最終日には、大人の手を借りずに自分で考えて行動できる姿が見られました。

2つ目は、地域体験活動として両校の生徒とソランの教員が地域交流会館を使って、共同生活を実施しました。

3つ目は、教育の交流と云うことで、両校の教員が共同、又は、単独で授業を行いました。

評価に関しては、学びだけではなくて、保護者同士、子供同士で連絡を取って親交を深めていて「非常に有効な交流が出来た」と報告を受けています。

noteの件ですが、利島ならではの学びの他に、良い環境を外の方々に知って貰いたいと思って開設しました。

学校が独自に使えるプラットフォームもありますので「そこで利島ならではの学び、教育活動を発信する」ということも目的に運用しています。

木村議員 今年度予算で行う更新内容を説明下さい。

三室教育長 利島の魅力や独自性を生かした取り組みを、島外の方に知って貰うと共に、地域の連携を深める教育と島作りのビジョンを住民の方々にも見て頂ける場としても活用していきたいと考えています。

IP告知端末機の更新

木村議員 今年度実施予定の事業内容を説明下さい。

更新後のIP告知端末はどのようなになりますか？

隅総務課主幹 IP告知端末の改修では、アンケート機能、及び広報のデジタル化、村の行事予定等の閲覧が可能となる追加改修を行います。

基本操作は、既存の機器と同じになる見込みです。

木村議員 大島町では、情報発信のLINEを開始しました。利島村でも情報発信について

はLINEもあったかと思いましたが、どのような理由で現在村で運用されているIP告知端末になったのでしょうか。

隅総務課主幹 以前、防災無線との運用方法について議論があって「防災に関わる発災時や緊急時の情報は防災無線で行う事とし、通常の生活に関わる情報は、IP告知端末を使う」と云う運用方法となりました。

「経過は、隅総務課主幹の答弁のとおりと記憶しています。

この件については、東京七島新聞の1面トップ記事で大きく内容も詳しく報道されています。

それによれば、契約者は取材時点で2千数百件で内、反対は0%で好評と云います。

町民の話によると「運用経費は安いと云うが、町からの片方送信になっている」と聞いています。

事業の実施迄に時間が在るなら、何処でも受信できる利便性を考慮して、簡易双方向通信方式の「LINE」への変更を検討されたと考えます。Ⅱ世園

高齢者の生きがい事業

大磯議員 今回のデジタル化発行は、今後どのようなスケジュールで村史の追加発行を行うか伺います。

隅総務課主幹 現在、村史のスキヤンによるデジタル化は完了しています。

平成7年から現在までの出来事について、高齢者の方々を中心に村民の方々の協力を得ながら、歴史、文化に関する情報を収集するためのワークショップを開催して情報をまとめてリリースする予定です。

大磯議員 紙面での発行は考えていますか。

三室教育長 現時点では、紙面の発行は考えていません。

大磯議員 島で使われている方言とか歌の文字データ以外の音声や動画等の収録は考えていますか。

隅総務課主幹 方言とか歌についての音声とか動画の収録は考えていません。

大磯議員 島の伝統文化や方言、歌は文字データでは書かれていても、方言を喋る人が減ってきた中で、音声とか動画で残すことが、島の貴重な無型文化財の保護になると考えます。検討を求めています。

「全く、議員の指摘のとおり」と考えます。文化財は、後世に残す歴史上の貴重な遺産です。

収録無き音声や動画は再生できません。ぜひとも取り組んで欲しいものです。Ⅱ世園

ドローンでの薬剤散布

大磯議員 ドローンの薬剤散布の実験の成果を伺います。

荻野産業観光課長 積載容量に制限があることや離着陸にある程度の広さが必要であることなどの問題があります。

人では散布しづらい段差が激しい場所などの散布が現実的なところかなと考えています。

宿・日直業務

大磯議員 今後も会計年度任用職員を雇用して運用していくのか伺います。

榎本総務課長 令和7年度の会計年度任用職員の募集要綱、及び採用時の面接の際に、民間事業者への業務委託を検討していることを伝えています。

実施の目度が経った時点で住民、及び会計年度任用職員にも周知する予定でいます。

「これも」委託先は(株)TOSHIMAかとの噂があります。Ⅱ世園

災害時の対応

大磯議員 7月30日の災害災害発生時に村が取った対応を説明して下さい。

榎本総務課長 津波警報が発令された直後に災害対策本部を設置して港湾施設の確認を行うと共に漁協や(株)TOSIMAに避難の指示を出しました。

大磯議員 今回と同様の災害が発生した場合に備えての課題を伺います。

検討をされているのか？聞かせて下さい。

榎本総務課長 夜間の発生時に於ける連絡要員を自宅待機とする対応については、今後の課題と考えています。

大磯議員 災害発生時に欠航となった場合に日帰りで来た島外者の対応について伺います。

榎本総務課長 原則宿泊施設については当人で確保して頂きます。満室で確保できない場合には、避難所を開設しなければならぬと考えています。食事等は、避難所での提供は無く、あくまでも自分で用意して頂く事を考えています。

新工場の建設
椿油製油

石野議員 生産者、並びに農協に伺ってきました。その主な内容を要約します。

★品質管理、製造効率を上げるため早期建設を求める。
★選別機の導入を求める。
★役場職員の多くが山仕事をやっていないから農家の要望が分からない。
★基幹産業と云っている割に、椿産業に対して消極的に思える。人の呼び込みも大事だが、椿を継いでくれる環境が無ければ意味がない。
★議会でも「人口比に対する椿産業従事者の割合が低いから製油工場の建設は急がない」と言う主張があったと思う。
生産従事者の割合の判断基準は在って無いようなものではないのか。

石野議員 以上の生産者、農協の要望・意見を踏まえて以下の質問をします。
椿産業に対する村のビジョンと、その実現に何をするのか説明して下さい。

村山村長 椿産業のビジョンに関しては「主役はあくまで農家であって、行政は「支援することが重要」と考えています。

石野議員 高齢化して継続ができない状況を傍観するのでなく、一歩踏み込んだ施策を講じる事を求めます。

萩野産業観光課長 草刈りの自動化、ドローンの葦刈散布など機械化して作業の効率化、安全性の向上に起すする為の実証実験をしています。

他にも老木の除伐や農機具の購入支援を行っています。

自動草刈り機は、結構条件がありまして、平坦な土地で道路に面している70ha(町歩)の内の12ha程度が稼働できる範囲と想定しています。

石野議員 農協では、新規就農者の獲得や企業体との協力連携を積極的計画、実施している聞いています。村が協力できることがあるのか伺います。

萩野産業観光課長 民間団体が主体となって推進される事業ですが、村では、令和5年度より農協を含む民間企業と連携協定を締結して、椿産業に対する必要な協力支援を行ってまいります。今後も協力体制の強化に取り組んで行く考えています。

石野議員 椿産業の従事者が少ないことが、製油工場建設の

優先順位が低い理由として挙げられています。現在、生産者と作業に関係する人を合わせると70名に届こうとしています。

人口の約20%に当たります。村長は、何名の従事者がいれば「少ない」と考えているのか伺います。

村山村長 何人だからと評価することではなく、生産量を上げることに向けて「行政として何ができるか考えていくべき」と思っています。

石野議員 製油工場の建設で住民が不安に感じているのは見通しが持てないことです。

建設を先送りにしても、どのようなスケジュールを想定しているのか、導入機器はどうするのか聞かせて下さい。

萩野産業観光課長 今年度は、前処理施設の機械や工程について、センターの従事者に入ってもらいながら検討進めています。

「その他、椿油製油工場の建設に関する詳しくは、用地問題を含めて、井口議員の質問に対する、村山村長の答弁を参照下さい。」

災害時の対応

石野議員 発生時の対策についての質問をします。

「大磯議員の質問に対する、榎本総務課長の答弁を参照下さい。」

村営住宅の対応

石野議員 家電製品を設置した理由、及び修理買い替えの負担は村ですか。

前田環境建設主幹 移住体験住宅は、都の移住者を対象にしていて、3年間の入居期限を設けた住宅としています。

移住体験であることを考慮して、転入する際の費用負担を軽減することで、多くの人に利島村を体験して貰いたいと考えて備え付けの備品をしました。

移住体験住宅として運用している間は、村が管理を続けていきたいと考えています。

その後については、管理方法も含めて今後検討していきます。

石野議員 今後建設の住宅も同様の対応ですか。

前田環境建設主幹 久保里山に現在建設中のサステナブル住宅には、エアコンの設置を考えています。

石野議員 太陽光発電システムの年間管理費の見積もり、及び耐用年数を伺います。

必要と考えています。

費用は6世帯分全てで30万円程度になります。

耐用年数は、太陽光発電設備が17年で蓄電地が6年です。

「前、前田村長の時に太陽光発電については、多くの時間を使って議論してきた経緯があります。」

その時の前田村長は「蓄電池の寿命は15年程度」と答弁していた記憶があります。私の聞き違いでしょうか。Ⅱ世園Ⅰ

石野議員 単身者が世帯用住宅に居住している状況を改善するための、具体的な法策について説明下さい。

村山村長 村としては、家賃の問題もあり、強制はできないが、既存の世帯用の住宅も軒並み老朽化していますので、単身用住宅に移住を誘導していききたいのは本心としてはあります。

空いた住宅は「修繕を進めていきたい」と考えています。

排水路の落下防止対策

石野議員 南が山線や新地山線、集落内を通っている排水路の複数箇所で防護柵がなく落下の危険性があります。

防止対策を求めます。
前田環境建設主幹 応急的な

対応ですけれども、ロープを張って対応しました。

柵の設置についても検討していきます。

勤労福祉会館の開館時間

石野議員 開館時間が18時になったことで、住民から開館時間延長の要望があります。

荻野産業観光課長 開館時間の延長は考えていません。

石野議員 昼間働いてる就労者が利用したい時に利用できる場所が必要と考えます。

せめて週末の2日間だけでも、とか、職員の配置、或いはアルバイト等での対応に伴う費用負担も含めて対応を求めます。

荻野産業観光課長 議員質問なので検討はしてみますが、せっかく開けてもボーリングの施設が使えないと「何のために開けてるんだ」と云っ



た意見も頂く」
ような気がします。
現在もシフトを組んでやっていますが、それでも

結構厳しい状況です。

業務をアルバイトの人に託すのは、交流会館と違って「リスクが高いかな」と考えます。

今現在、できる限りの開館時間で対応していることを認識頂きたいと思っています。

加藤副村長 過年度に於いて、元々夜間の利用が少なかったのが縮小した経緯があります。

検討はしてみますが、アルバイトを雇用した場合に、夜間の利用者が少ない事態となると「減らしてきたことを逆行するような流れになる」と云うところは承知頂きたいと思っています。

「議員は、過去の経緯はとも角、現状については、ある程度の認識が在つての上で、住民からの要望を受けての質問と認識しています。これには、荻野産業観光課長の答弁を以て、行政の考え方は分かりました。

加藤副村長の前段の経過説明も分かりました。

末尾の「承知頂きたい」と云う一言は「その時は、了承して頂きたい」と云う趣旨にも取れましたが「利用者がいない時は、貴方は、その責任は取れますか」と云う趣旨にも取れました。

地方議会に於ける議員の発言、表決に関する法律上の条文規定

はありませんが、憲法51条の準用解釈を以て「責任は問われないのが通説」となっています。Ⅱ世園Ⅰ

焼却場整備

石野議員 事業スケジュール等に変更、進展があったか説明下さい。

「井口議員の質問に対する、村山村長の答弁を参照下さい。」Ⅱ世園Ⅰ

議案

（★議案番号と利島村は省略）

【議会議員、及び村長の選挙における、選挙運動の負担に関する条例の一部を改正する条例】
榎本総務課長 物価高騰に伴う、公費負担のピラ、選挙ポスターの単価、他関連費用の引き上げです。

《全議員賛成 可決成立》

加藤議長 日程を変更します。

【教育長の任命同意】

村山村長 三室哲也を令和7年10月1日から令和10年9月30日迄の任期で再任する同意を求

めます。

「質疑はありましたが、人事案件は、通常質疑はしませんので、割愛します。Ⅱ世園Ⅰ

《全議員賛成 同意》

【6年度各会計決算認定】

「決算書の議案説明は、多岐にわたり膨大の為割愛します。

尚、決算は全議員の賛成で認定承認されました。Ⅱ世園Ⅰ

加藤議長 梅田代表監査委員に監査報告を願います。

「監査意見書は、公金会計処理事務の適否は勿論の事、それに留まるのではなく、予算に対する執行権者の執行状況が法令、若しくは予算の目的に照らして適切になされているか。その結果に於ける効果の有無の評価等、将来の村政運営に当たって重要です。

ここでは、意見書で「適正」と評価されている事案は「当然の事」との認識で割愛して、課題として指摘されている事案の概要の要旨を記載します。Ⅱ世園Ⅰ

梅田孝司代表監査委員 監査委員の意見を述べます。

*水道事業に関する残業

この部門の職員の残業が非常に多いので質したところ「毎日の水質検査と集水路の見回りをしている」との説明でした。

実態は理解ができたが、大事なことは職員の健康管理であり、労働基準法36条違反に当たるだろうと考えて、同条に定める協定に基づいて適切に業務の執行に当たるよう指摘しました。

*企画財政担当

企画と財政担当が一緒だと様々な不都合も起きてきます。

過去にある島で公金扱いの大きな事件がありました。

複数職員に依る牽制の関係が大事です。1人の職員が担当していることを改善して適切な管理体制を執るよう指摘しました。

*備品の管理

備品管理に関する報告は廃棄備品だけでなく、現物を確認した記録を残すこと。

記録には確認した人や日時を明記する事を指摘しました。ここには、誰も確認していない状況が見られました。

調べたところ、2000円の物が備品の中に入っていました。消耗品が備品登録されているので備品の基準を明確にすることを指摘しました。

*出張命令

出張から帰って来てから命令

書を発令している「事後承認」の実態がありました。

確認書の添付がありませんでした。改善を指摘しました。

*支出負担行為

支出簿の金額がマイナスになっている書類の不備がありました。

管理職が決済を行う際の確認を指摘しました。

*華利散布業務委託

必要な合羽やゴータルを受託者に支給しているが、契約書に

に「必要な機材等は受注者で対応する」と記載されており、実際の支給内容を契約内容に齟齬

(そこ)が生じています。

契約書による執行を指摘しておきました。

*職員住宅のネズミ駆除

昨年「職員住宅だけ何故業者委託なのか。住民も皆んな同じ

ではないのか」指摘したが、今年度は職員住宅の業者駆除委託

は取りやめていました。

村は数年前に、一時「野鼠による

樁実の食被害の試験的駆除対策に取り組んでいましたが、何時

しか実施は放棄しています。

民家に於いても、ネズミによる

諦めることなく、民家も含めて、長期継続的な駆除対策の取り組みを求めたいと思います。

私は野鼠の駆除対策について、

日程の調整が取れ次第、東京都に要請する予定でいます。【世間】

【報告案件「財政援助団体に係る経営状況」】

荻野産業観光課長(株)TOSH

IMA今後の方向性に関する克服すべき課題として、経営改善

に向けて増収が期待できる新規事業の導入を図るなど、経営基

盤の強化を進めていくことが必要です。

併せて、可能な範囲で島の魅力を広く発信し、交流人口の増

加に繋がる施策を積極的に展開すること、島の活性化と持続

的な発展に寄与する取組を行うことを期待しています。

「紙面の都合で、補正予算案については割愛します。

決算報告、並びに監査意見に関する議員の質疑は、次号に掲載

します。【世間】



議会を傍聴して

議員の一般質問と住民の意見要望

議員の一般質問は、行政の職務執行に関わる事務を

チェックする権限の行使による質問を初め、村政全般

について質問出来ます。

それと共に重要なのが、住民の意見や要望の紹介や

提案など、多岐にわたっての質問です。

今の議会の多くの質問は、今回に限らず、問題点を指摘して質す「チェック権限

を活用しての質問」と云うよりは、事業実施の進捗状

況を聞いて、その評価や効果を伺うことに主眼が置かれて

います。そこには、行政報告が充分でない事に要

因があるように思います。

行政報告されていれば、これらのほとんどの質問は

省略できる気がします。

一部の議員の一部の質問を除くと「住民の意見、要望を述べているのかな」と

聞いていると、事業実施の経過と行政の考えを聞いて

終えています。

その反面では、住民の要望や意見の反映は少なくな

私たちはなぜ 外国人差別と たたかうのか

根拠もあいまいに、いたずらに不安をあおり
“外国人が優遇されてる。”と主張し、差別や分断をもちこむ
排外主義に対して、私たちはきびしく対決します。

日本共産党

相手の心を 深く傷つける

人権を侵害する
許されない
行為

生まれた国や肌の色など、本人にはどうしようもないことによる差別は、言葉の刃で、相手の心をえぐり、人としての尊厳を傷つけ、ときとして死においやる行為です。絶対にやめましょう。

人々を分断し 対立あおる

安心して
くらせる社会を
こわす

すでに日本にはたくさんの外国人がくらし、地域や社会の支え手となっています。マナーや習慣のちがいは、一つひとつ具体的な解決が必要で、外国人を一括りにした差別は、なにひとつ問題を解決しません。

他国を見下し 侵略戦争へ

かつて国を
滅ぼした道

「日本は優秀な民族で、朝鮮や中国は下等民族、アメリカ人やイギリス人は鬼畜生」——他国を植民地支配し、無謀な戦争に突き進み、敗北して80年。二度とくりかえしてはなりません。

生活苦は外国人のせいではなく、
自民党の政治が原因です。